

確かな品質でお客様のニーズにお応えする工業用マシンをはじめ、自動包装関連機は特注機から生産ライン化まで豊富な実績で対応致します。製袋機・印刷機は、先進の技術で常に関連業界をリードしています。



FT Series 口折りオーバーテープシール機



EFS-22 ロールチューブ式自動製袋包装機



FG-R-8 ロータリー型グロス計量式自動包装機

得意な技術・製品

食品から日用品、肥料、化学薬品、半導体、ウエハーに至るまで、様々な製品に必要な包装システムの開発

- 主な製品
- ・工業用マシン
 - ・自動包装システム
 - ・製袋機
 - ・フレキソ印刷機

主要な技術・製品

【ロールチューブ式自動製袋包装機 EFS-22】

製袋、製品充填、袋口シール、冷却の工程は最新技術を駆使、かつコンパクトにまとめたロールチューブ式自動製袋包装機の最新鋭機です。シール温度、シール時間の調整、切断長の設定変更はグラフィックパネルで行います。充填効率の高いシュートを付ける事で、約30袋/分(レジン25kg)での高速運転が可能です。

【ロータリー型グロス計量式自動包装機 FG-R-8】

『“超”高速粉体包装機』ロータリー8ステーション式の3ステージで充填、計量、補正投入することで、粉体包装の高能力を実現しました。オーガスクリー（粗充填式）と袋昇降機構を組み合わせる事により、袋内粉面との落差距離を短く保ったまま袋底から充填するので、粉体飛散を抑制します。オーガスクリー（補正投入単独充填式）とロードセルで重量を管理しながら計量を行う為、高精度の包装、多品種の包装が可能です。接粉部は分解・洗浄できますので、コンタミの問題が解消されます。

【口折りオーバーテープシール機 FT SERIES】

糸くず発生ゼロ、脱ミシンにより安全性の高い、密封包装を実現、既設自動包装ラインにも接続可能です。

■生産拠点、研究体制：藤岡工場(栃木県)、喜多方工場(福島県)、大館工場(秋田県)

■主要設備：横型マシニングセンター5台、五面マシニングセンター3台、NC旋盤20台、汎用旋盤25台、円筒研磨機7台、平面研磨機3台、立横スライス盤40台、溶接・溶断設備10台、動バランスマシン1台、3次元計測器

■得意な顧客、市場分野：化学品メーカー、食品メーカー、製紙・製袋メーカー、石油化学品メーカー、包装紙袋メーカー、食品産業、農水産物業

■主要取引先(企業名)、顧客構成：三井化学(株)、三菱化学(株)、住友化学(株)、デンカ(株)、(株)クラレ、王子製袋(株)、大昭和紙工産業(株)、昭和パックス(株)、日本製粉(株)、昭和産業(株)

▶取得資格、認証(ISO等)：ISO 9001：2008 (マシン部門にて)

▶海外展開事例、海外拠点：香港、台湾、MALAYSIA、THAILAND、VIETNAM、GERMANY 他

ニューロングコウギョウ カブシキガイシャ

ニューロング工業 株式会社

- 資本金：10,000万円
- 従業員数：139人
- 設立年度：1948年
- 連絡窓口(名前)：営業本部 小野寺信幸
- 所属団体：一般社団法人 日本包装機械工業会

所在地：〒125-0063 東京都葛飾区白鳥4-8-14

電話：03-3603-2251

FAX：03-3603-9648

<Eメール>
info@nlwww.com

<ホームページ>
http://nlwww.com